

## 4. 活動報告

### 4. 1 会議録

#### (1) 課題 B 「新たな火山観測技術の開発」サブテーマ代表者会議

日時 平成 30 年 1 月 19 日 10 時～12 時 10 分

場所 東京大学地震研究所 1 号館 401 号室

出席者 田中，小澤，實渕，角野，森，森田

##### 1. 連絡事項

###### ○ 火山噴火緊急観測体制の整備

平成 29 年度に整備された火山プロジェクトの緊急観測制度について、意見交換した。それぞれのサブテーマで緊急観測が必要と思われる観測データが取得できた時に、それを共有する連絡方法（メーリングリスト）や情報共有システムがあれば良いとの意見があった。課題 A との連携が考えられる。（N I E D の小澤，實渕が，課題 A と連絡し，実現可能性について調査する）

###### ○ 今後の日程

今年度は以下のような行事がある。評価会において，サブテーマ毎でなく，課題 B 全体で報告することになれば，各サブテーマの成果のスライド作成をお願いする。

1/27 火山フォーラム

2/16 評価会

3/ 1 運営委員会

3 月上旬 総合協議会

##### 2. 協議事項

###### ○ 各サブテーマの進捗状況

それぞれ持参した資料に基づき，各サブテーマの進捗状況について報告があった。

###### ○ 各サブテーマの連携方策

今年度は，  
サブテーマ 1 とサブテーマ 2，3：桜島のデータを共有  
サブテーマ 3 とサブテーマ 4：霧島山硫黄山での観測  
で連携を行った。

今後は緊急観測の枠組みで連携が取れるのではないかと提案があり，意見交換を行った。

###### ○ 予算配分の方針

人材育成 PJ の修了生の RA の扱いについて。

このプロジェクトは研究と人材育成が連携したプロジェクトであることから、課題B全体でRAを支えるという考え方に立ち、課題B全体の配分額から、最初にRAの人件費を差し引き、その後、各サブテーマに配分する方針で合意した。

○ 火山噴火緊急観測体制の訓練

平成30年7～8月に緊急観測の訓練を伊豆大島で実施する計画である。可能なサブテーマは、極力参加する方向で検討する。

以上

#### 4.2 対外的発表

平成30年1月27日 次世代火山研究・人材育成総合フォーラム（第2回）  
（文科省主催「ぎゅと防災博」の一部として開催）